

## 11 各専攻の学生募集専修部門・指導教員及び授業科目・履修方法等の概要

### ●機械工学専攻

材料力学，流体工学，熱工学，機械設計・工作法および機械力学・制御の5専修部門からなり，各専修部門ごとに2名の専任教員が教育・研究にあたっています。本専攻では，工学の開発・研究の分野で貢献するため，機械工学における幅広い知識と総合的視野を持ち，論理的思考及び総合的応用能力を有する人材を育成することを目指します。

#### 平成31年度4月入学生を募集する専修部門と指導教員及び研究内容

専修部門	指導教員	研究内容
材料力学	教授 工学博士 遠藤 正浩	複雑な荷重を受ける材料の疲労強度評価
	教授 Ph.D. 柳瀬 圭児	材料力学に関する実験的および解析的研究
流体工学	(担当者未定)	(未定)
熱工学	教授 工学博士 高尾 幸来	次世代型高性能冷凍空調システム内の伝熱流動特性に関する研究
	教授 工学博士 本田 知宏	熱機関の熱力学的評価に関する実験的研究
機械設計・工作法	教授 博士(工学) 森山 茂章	外科領域における医療支援技術の開発
	教授 博士(工学) 山辺純一郎	次世代エネルギー機械要素・部品の信頼性評価
機械力学・制御	教授 博士(工学) 岩村 誠人	(1)マルチボディダイナミクスとその応用 (2)ロボットシステムの軌道計画と制御

#### 授業科目，単位，担当者及び履修方法(平成30年度現在)

主要科目			
部門	授業科目	単位数	担当者
材料力学専修	材料力学特別研究	8	教授 工学博士 遠藤 正浩 教授 Ph.D. 柳瀬 圭児
	材料力学特論Ⅰ	2	教授 工学博士 遠藤 正浩
	材料力学特論Ⅱ	2	教授 Ph.D. 柳瀬 圭児
	流体工学特別研究	8	(担当者未定)
流体工学専修	流体力学特論	2	准教授 博士(工学) 安東 洋一
	流体機械特論	2	准教授 博士(工学) 安東 洋一
熱工学専修	熱工学特別研究	8	教授 工学博士 高尾 幸来 教授 工学博士 本田 知宏
	熱工学特論	2	教授 工学博士 高尾 幸来
	熱機関特論	2	教授 工学博士 本田 知宏
機械設計・工作法専修	機械設計・工作法特別研究	8	教授 博士(工学) 森山 茂章 教授 博士(工学) 山辺純一郎
	機械設計特論	2	教授 博士(工学) 森山 茂章
	工作法特論	2	教授 博士(工学) 山辺純一郎
機械力学・制御専修	機械力学・制御特別研究	8	教授 博士(工学) 岩村 誠人
	機械力学特論	2	
	機械制御特論	2	教授 博士(工学) 岩村 誠人 准教授 博士(工学) 林 長軍
特修科目			
部門	授業科目	単位数	担当者
非専修	破壊力学	2	(担当者未定)
	応用数学特論Ⅰ	2	教授 博士(理学) 宮原 慎
	応用数学特論Ⅱ	2	(担当者未定)
	応用物理学特論Ⅰ	2	教授 工学博士 永田 潔文
	応用物理学特論Ⅱ	2	准教授 理学博士 赤星 信
	解析力学	2	准教授 博士(理学) 端山 和大
	応用力学特別講義	2	(担当者未定)
	エネルギー工学特別講義	2	(担当者未定)
設計工学特別講義	2	(担当者未定)	

- 1 学生の標準修業年限は2年とし，所定の授業科目について，合計30単位以上を修得しなければならない。
- 2 主要科目のうちから1専修部門(特別研究・特論)を選定し，これをその学生の専修科目とする。
- 3 専修科目の特別研究担当者を指導教員とし，授業科目の選択，学位論文の作成，その他研究一般について，その指導を受けるものとする。
- 4 第1項の30単位は，専修部門の全科目のほか，履修する他の専修部門の科目(特別研究を除く)及び履修する特修科目の合計単位とする。指導教員が必要と認めた場合は，他の専攻及び研究科の授業科目を履修し，これを特修科目の単位にあてることができる。
- 5 修士の学位論文は，専修科目について提出するものとする。